

漁海況速報

No.1

平成21年1月9日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮由来とみられる冷水の分布が継続し、本県沖50海里付近までには11℃台が広くみられた。
- ②黒潮系暖水の沖合からの弱い波及がみられ、本県沖では50海里付近より沖合に13～15℃台が分布した。
- ③定地水温は、小名浜・大熊は平年より1℃低く、松川浦は平年より1℃高い。

見通し(1週間)

- ・現状並の海況で推移するでしょう

—漁海況速報について—

1 表面水温分布図の作成方法

- ・船舶等による実測水温を中心として、人工衛星による表面水温値や、これらに基づいたコンピュータによる予測値を参考に、発行日から1週間前までのデータを用いて作図を行っております。

2 定地水温の計測

- ・各地先にて以下の要領で計測しています。
小名浜…みさき公園下からの揚水を計測(午前9時)
大熊…第一原発取水口からの揚水を計測(午前9時)
松川浦…湾口部の表面を計測(午前10時)

3 漁況概況情報

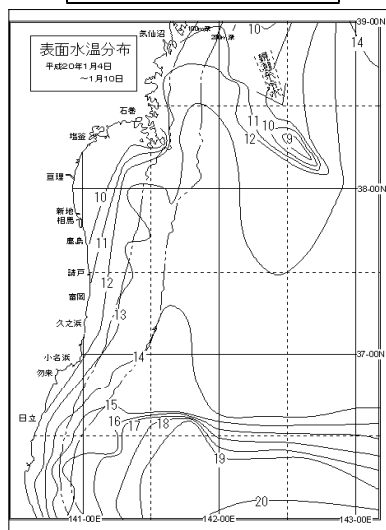
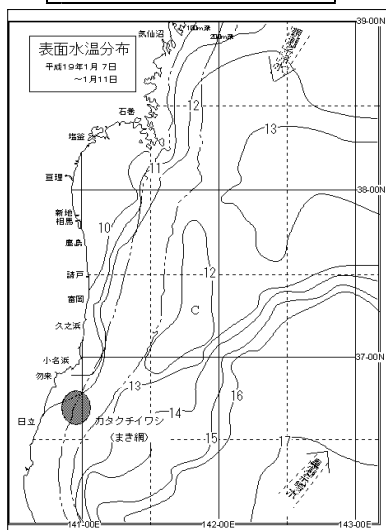
- ・発行日前週の木曜日から、その週の水曜日までの水揚げ情報を(前週に発行がなかった場合はその週の分を含めて)、各漁協について漁業種類・魚種ごとに集計し、水揚げ金額の高い漁獲物順に各漁業の主要魚種を掲載しております。
(ご不明な点は、水試漁業部までお問い合わせください)

本年もよろしくお願いいたします。

平成19年同期

平成20年同期

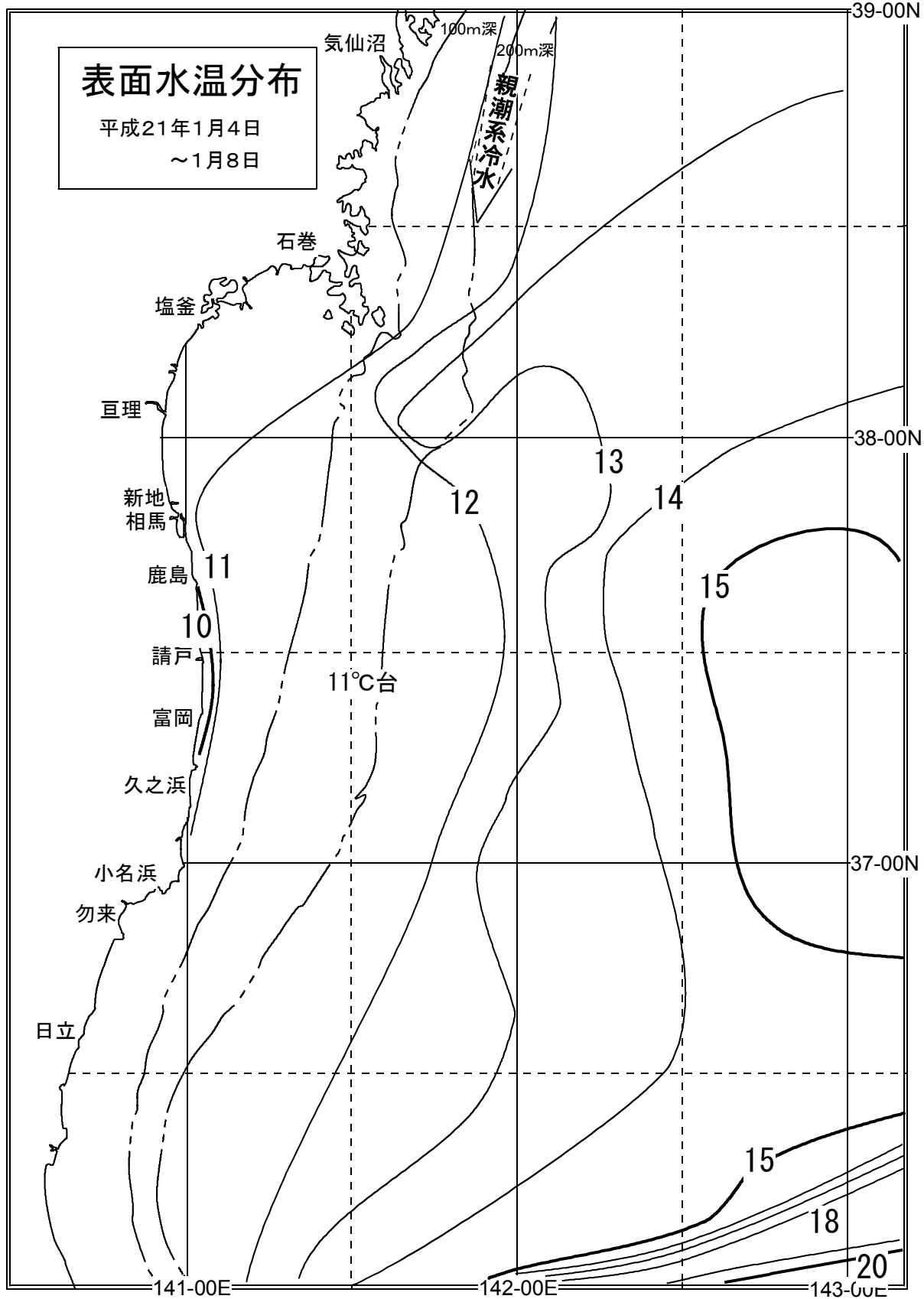
定地・定点水温の推移(℃)			
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
12/26	12.3	12.0	9.5
1/5	10.3	11.2	8.8
1/6	10.6	10.7	9.3
1/7	10.0	9.7	9.0
1/8	10.0	9.3	8.6



表面水温分布

平成21年1月4日

～1月8日



漁海況速報

No.2

平成21年1月16日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

① 沖合から黒潮系暖水の波及がみられ、本県沖10~30海里付近には14~15℃台が分布した。

② 親潮系冷水は本県沖40~50海里付近を南下、10~11℃台がみられる。

③ 定地水温は、小名浜は平年より1℃低く、大熊・松川浦は平年並。

見通し(1週間)

・沿岸域は黒潮系暖水の影響が残るでしょう。沖合では親潮系冷水の南下が継続するでしょう。

平成21年1月海洋観測結果

・1月6~8日に調査船「拓水」で行いました海洋観測の結果をお知らせします。
・観測された水温の平均値の平年、前年差は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋	11.70	前年欠測	-1.37
	富岡	11.10	-2.23	-1.12
	鵜ノ尾	11.51	+0.54	+0.75
	全体	11.44	-0.69	-0.58
100m深	塩屋	10.81	前年欠測	-1.25
	富岡	10.53	-0.21	-1.20
	鵜ノ尾	10.06	+0.84	-0.64
	全体	10.60	+1.03	-0.94

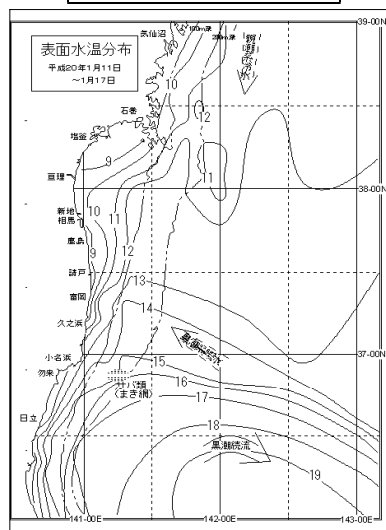
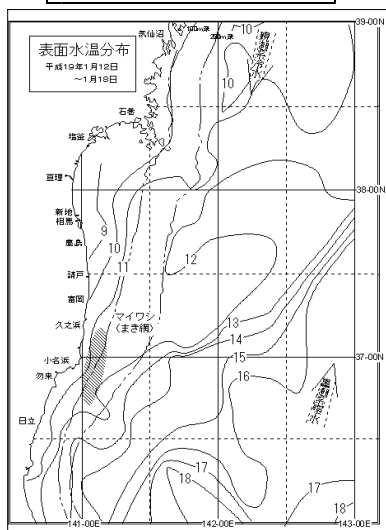
(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

・本県海域沖50海里付近の表面から100~150m深付近までは11℃程度の水温が様に分布していました。中北部海域30~40海里沖から南部海域10~30海里沖にかけては顕著な南下流がみられ、前月より影響は弱いものの、冷水の南下が継続していました。
・なお、今週に入り、表面では観測時に見られなかった沖合からの暖水波及が顕著となっております。

平成19年同期

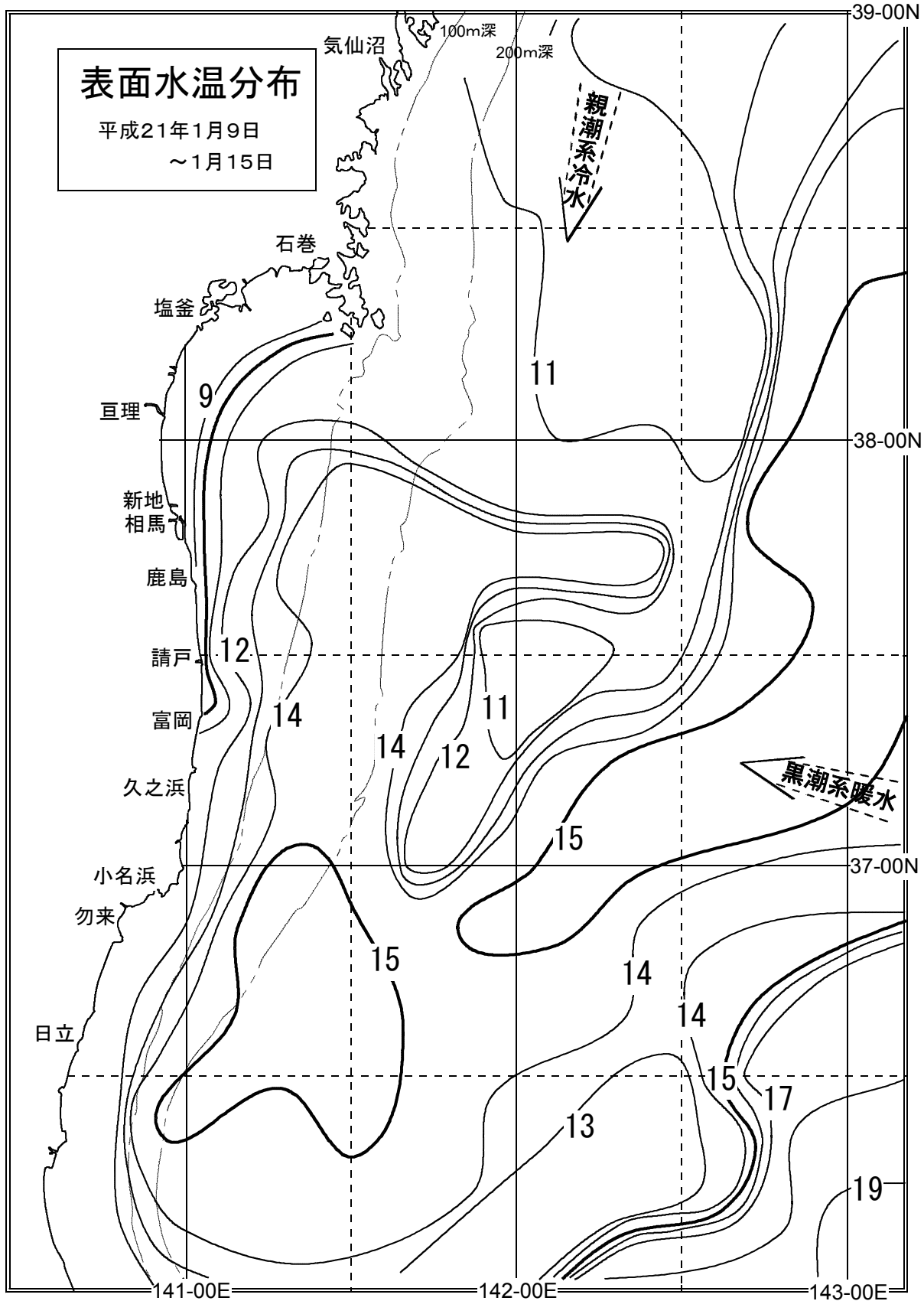
平成20年同期

定地・定点水温の推移(℃)			
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
1/9	10.1	9.6	8.8
1/12	—	—	—
1/13	9.4	10.5	7.8
1/14	9.6	10.2	7.5
1/15	10.7	9.9	7.1



表面水温分布

平成21年1月9日
~1月15日



漁海況速報

No.4

平成21年1月30日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①北からの冷水の波及が本県沖30～50海里で顕著になり、10℃が広く分布した。
- ②本県沖20海里付近には南から波及した暖水が分布、11～12℃台がみられる。沖合の黒潮系暖水の波及は継続し、60海里より沖合では15℃台が広く分布した。
- ③定地水温は、小名浜は平年並、大熊、松川浦は平年より1℃高い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の南下が継続し、沖合を中心に比較的低い水温がみられるでしょう

コウナゴ漁期前調査結果

・1月26日～28日にかけて本県調査船「拓水」で実施したコウナゴの採集状況をお知らせします。

調査方法ー 丸椎ネット、5分間曳網

調査場所ー 相馬沖(北緯37度48分)、請戸沖(北緯37度30分)、小名浜沖(北緯36度55分)の水深10～20mを基点として2海里毎に14海里沖まで8回曳網

・コウナゴの採集尾数は以下の表のとおりで、小名浜沖では昨年、一昨年同様ほとんど採集されず、相馬沖では過去3年の調査を下回る採集量でした。一方請戸沖では、2海里沖の定点にて昨年および一昨年を上回る採集量がみられました。

表 場所別コウナゴ採集尾数

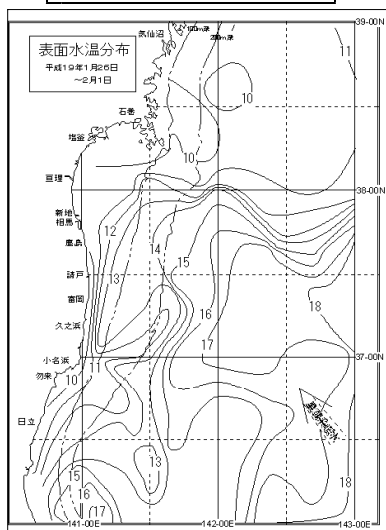
	相馬	請戸	小名浜
平成21年	921	1,081	50
平成20年	10,520	1,660	88
平成19年	2,276	774	0
平成18年	5,234	5,258	3,773

単位:尾

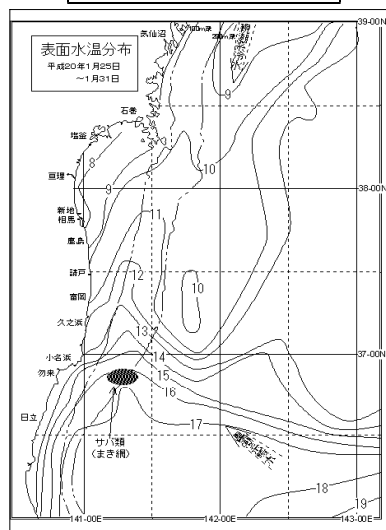
・採集されたコウナゴの体長は、相馬海域では5～7mm台が中心で昨年と同様のサイズでしたが10mm台もみられました。小名浜沖では4mm台が最も多く9mmまで採集されました。

・当試験場では2月以降、毎旬「拓水」によりコウナゴの調査を行い情報を提供する予定です。

平成19年同期



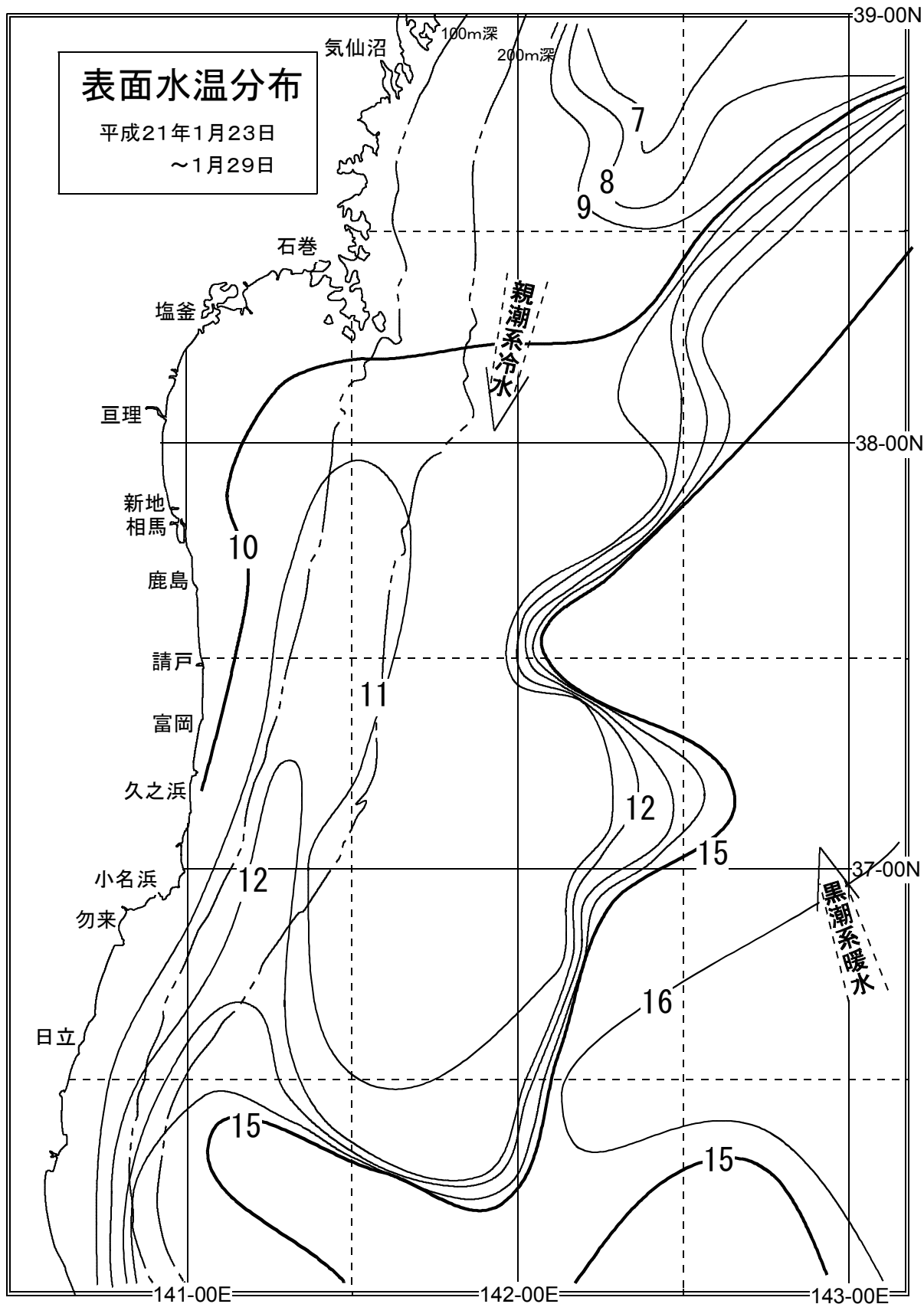
平成20年同期



定地・定点水温の推移(℃)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
1/23	10.0	11.1	7.8
1/26	10.4	10.3	7.3
1/27	10.3	10.3	7.7
1/28	10.2	10.2	6.9
1/29	10.0	9.9	7.4

表面水温分布

平成21年1月23日
~1月29日



漁海況速報

No.5

平成21年2月6日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①本県北部海域沖50~60海里に親潮系冷水の波及がみられ、6~7℃台がみられた。
- ②本県沖30海里より沿岸は1~2℃降温し、8~10℃が広く分布した。
- ③黒潮系暖水の沖合からの波及は先週並で、本県南部海域沖50海里付近に15℃台がみられた。
- ③定地水温は、小名浜は平年並、大熊、松川浦は平年より1℃高い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の南下により水温の低下がみられるでしょう。

平成21年2月海洋観測結果

- ・2月3~5日に本県調査船「いわき丸」で行いました沿岸定線海洋観測の結果をお知らせします。
- ・観測された水温の前年差、平年差それぞれの海域別平均値は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	鵜ノ尾埼	8.59	-1.51	+0.27
	富岡	10.51	+0.07	+1.03
	塩屋埼	10.59	-0.67	-0.04
	全体	9.90	-0.70	+0.42
100m深	鵜ノ尾埼	8.36	-1.92	+0.36
	富岡	8.44	-1.58	-0.12
	塩屋埼	10.23	+0.55	+0.99
	全体	9.17	-0.78	+0.47

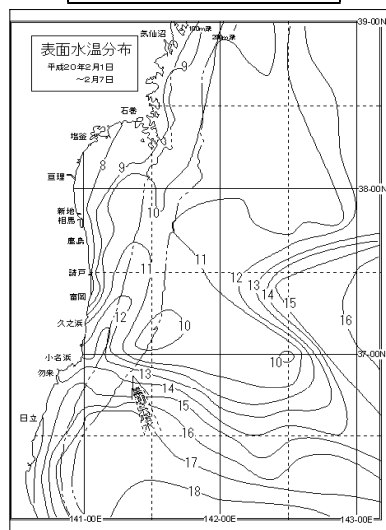
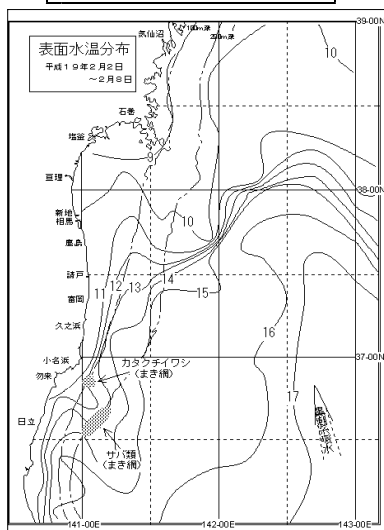
(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

- ・本県中南部海域沖合から黒潮系暖水の波及がみられ、平年より極めて高めの水温を記録した定点もみられましたが、50海里より沿岸への影響は弱い様子で、30海里より沿岸の水温分布は表面から底付近まで一様に平年並程度のものでした。一方、北部海域では60海里沖を中心に親潮系冷水の弱い波及がみられました。この冷水は中南部海域の深層でも分布がみられました。

平成19年同期

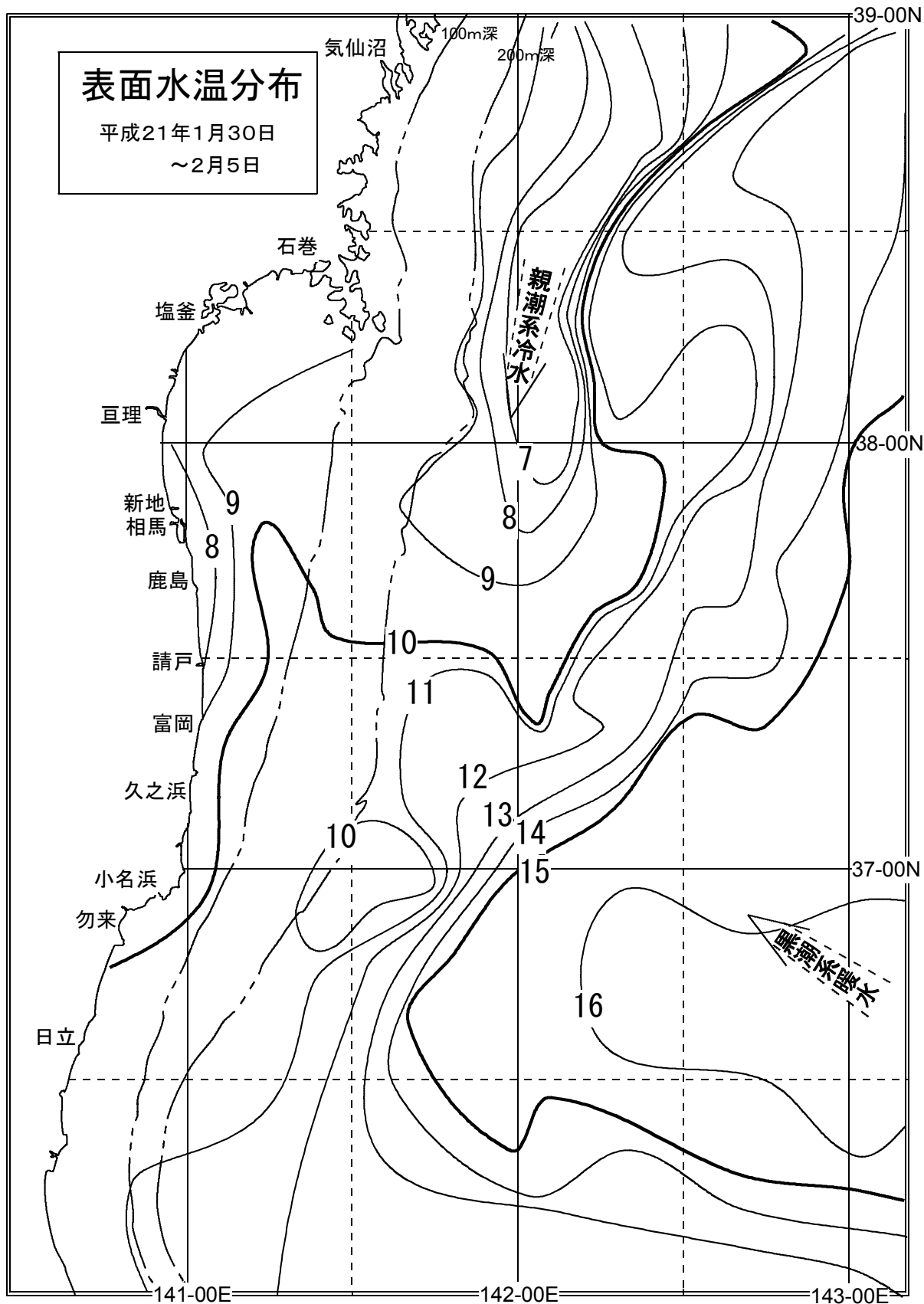
平成20年同期

定地・定点水温の推移(℃)			
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
1/30	11.2	10.3	7.9
2/2	8.6	9.2	6.8
2/3	8.5	9.5	7.2
2/4	8.7	10.1	7.4
2/5	8.6	8.8	7.5



表面水温分布

平成21年1月30日
~2月5日



漁海況速報

No.6

平成21年2月13日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水が本県中北部海域沖40~60海里に波及し、6~7℃台がみられた。
- ②黒潮系暖水の沖合からの波及は先週より強まり、茨城県海域沖に15℃台が広く分布、本県南部海域沖では10~20海里沖に11~13℃台が分布した。
- ③定地水温は、小名浜は平年より1℃低く、大熊は平年並、松川浦は平年より1℃高い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の南下により水温の低下がみられるでしょう。

オキアミ漁業について

- ・近年では3月以降漁期を迎えておりますオキアミ漁業について、漁獲自主規制量の各県割り当ては、岩手、宮城、福島、茨城各県代表者の協議の結果以下の通りとなりました。

	平成21年漁期	平成20年漁期	前年比
岩手県	15,000	19,000	-4,000
宮城県	15,000	19,500	-4,500
福島県	3,000	4,500	-1,500
茨城県	3,000	4,500	-1,500
合計	36,000	47,500	-11,500

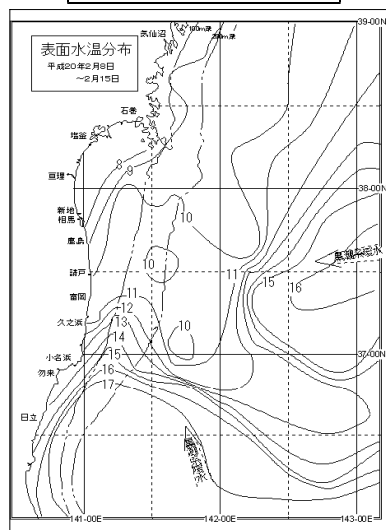
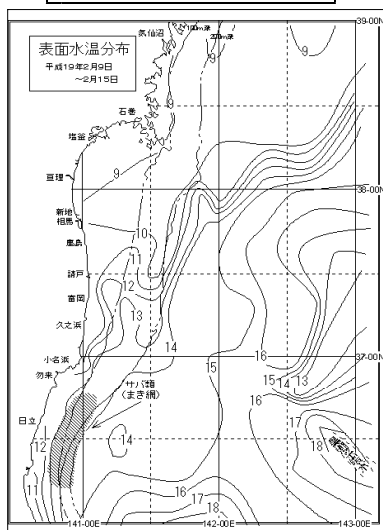
- ・今年は昨年来の不景気により需要の低下が見込まれるため、各県ともに昨年より減産し価格の安定を図ることとされました。

- ・オキアミ魚群の来遊については、当水試の調査により親潮系冷水の南下との関係が示唆されておりますが、2月上旬現在の海況では、本県南部海域漁場付近への親潮系冷水の影響は弱く、来遊に適した海況とはなっておりません。しかし、北部海域沖合に冷水の南下傾向がみられており、これが南部海域の深層へ波及、その周辺ではオキアミの分布が調査船により確認されているため、今後冷水の南下が強まれば、魚群の来遊が期待されます。

平成19年同期

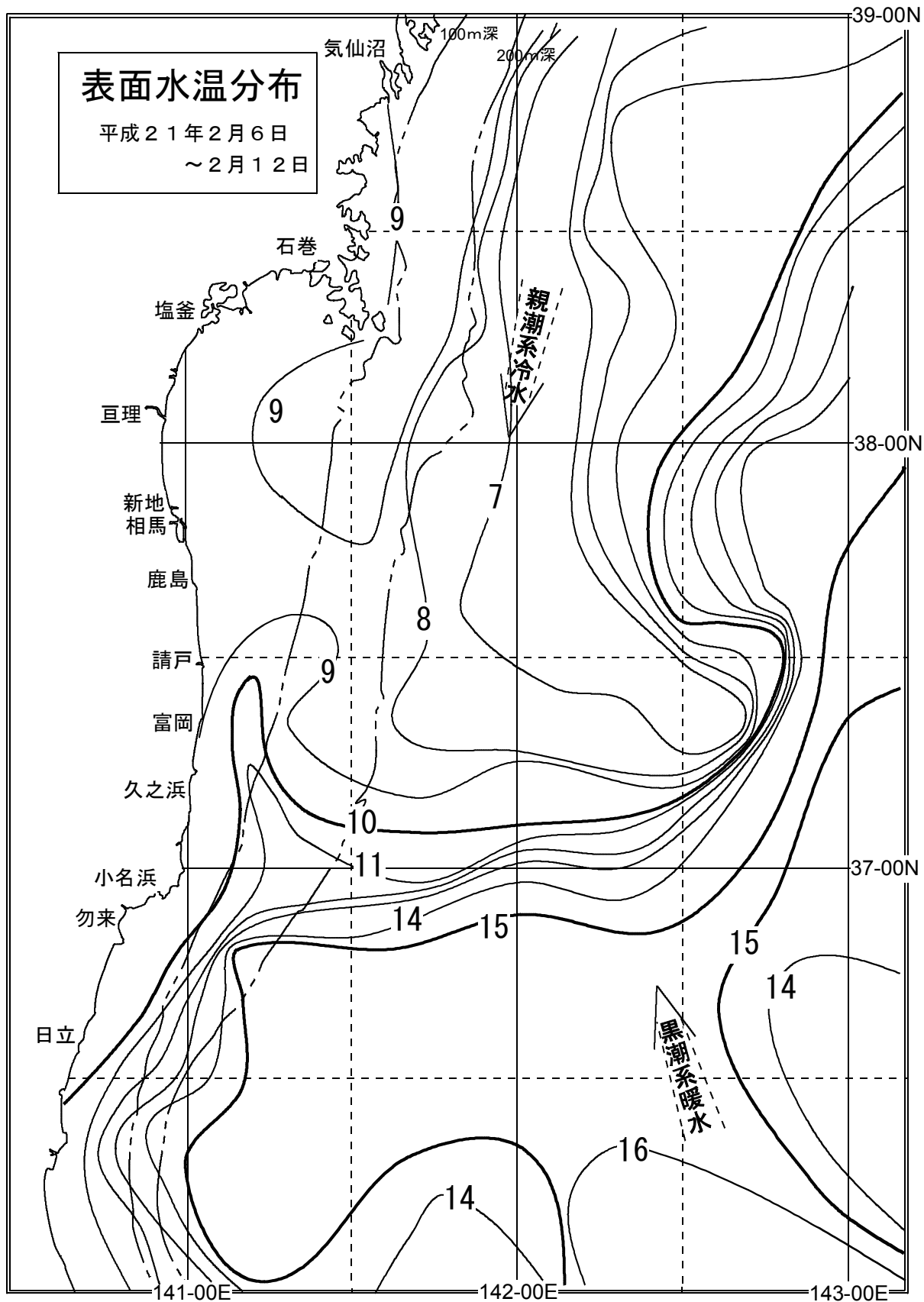
平成20年同期

定地・定点水温の推移(℃)			
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
2/6	8.6	9.2	7.7
2/9	8.9	8.9	6.5
2/10	9.2	9.0	7.7
2/11	—	—	—
2/12	8.9	8.9	7.6



表面水温分布

平成21年2月6日
~2月12日



漁海況速報

No.7

平成21年2月20日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほかに

海況(表面)

- ①親潮系冷水の南下は先週より顕著になり、本県中北部海域沖50海里付近には5℃台がみられた。
- ②黒潮系暖水の沖合からの波及は先週より弱まり、本県沿岸に目立った波及はみられない。
- ③本県沖30海里より沿岸には広く8~9℃台が分布した。
- ④定地水温は、小名浜は平年並、大熊、松川浦は平年より1℃高い。

見通し(1週間)

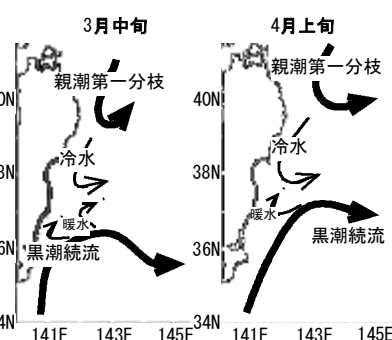
- ・親潮系冷水の南下により水温の低下がみられるでしょう。

海況の今後の見通し(東北海区海況予報 第5号から)

・東北区水産研究所とりまとめにより2月18日に発表されました、2月下旬から4月までの、東北周辺海域における海況予測に基づき、本県周辺海域の今後の見通しをお知らせします。

ー東北沿岸広域ー

・親潮第一分枝の南下は平年並程度で推移するでしょう。冷水の波及は常磐北部海域まで期間を通して継続する模様です。一方、黒潮続流の北偏に伴い、常磐海域では沖合からの暖水波及の影響を受けることもあるでしょう。



東北沿岸予想図

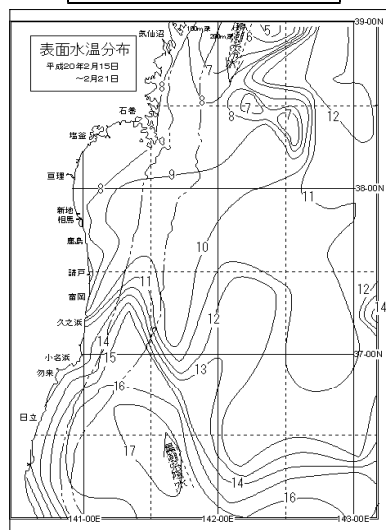
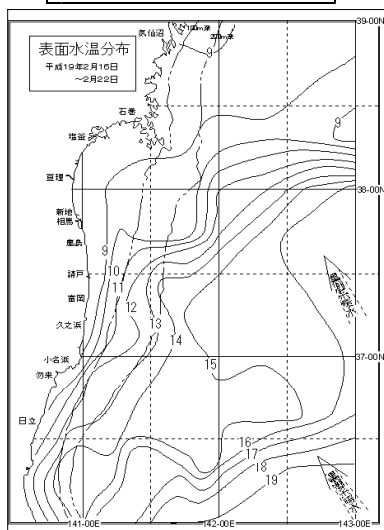
ー福島県沿岸(福島水試予測)ー

親潮系冷水の波及傾向は期間中継続し、中北部海域の水温は低め基調で推移するとみられます。南部海域では期間前半は断続的な黒潮系暖水の波及がみられ水温は平年並~高め基調で推移し、後半は冷水の影響が卓越すると予測されました。

平成19年同期

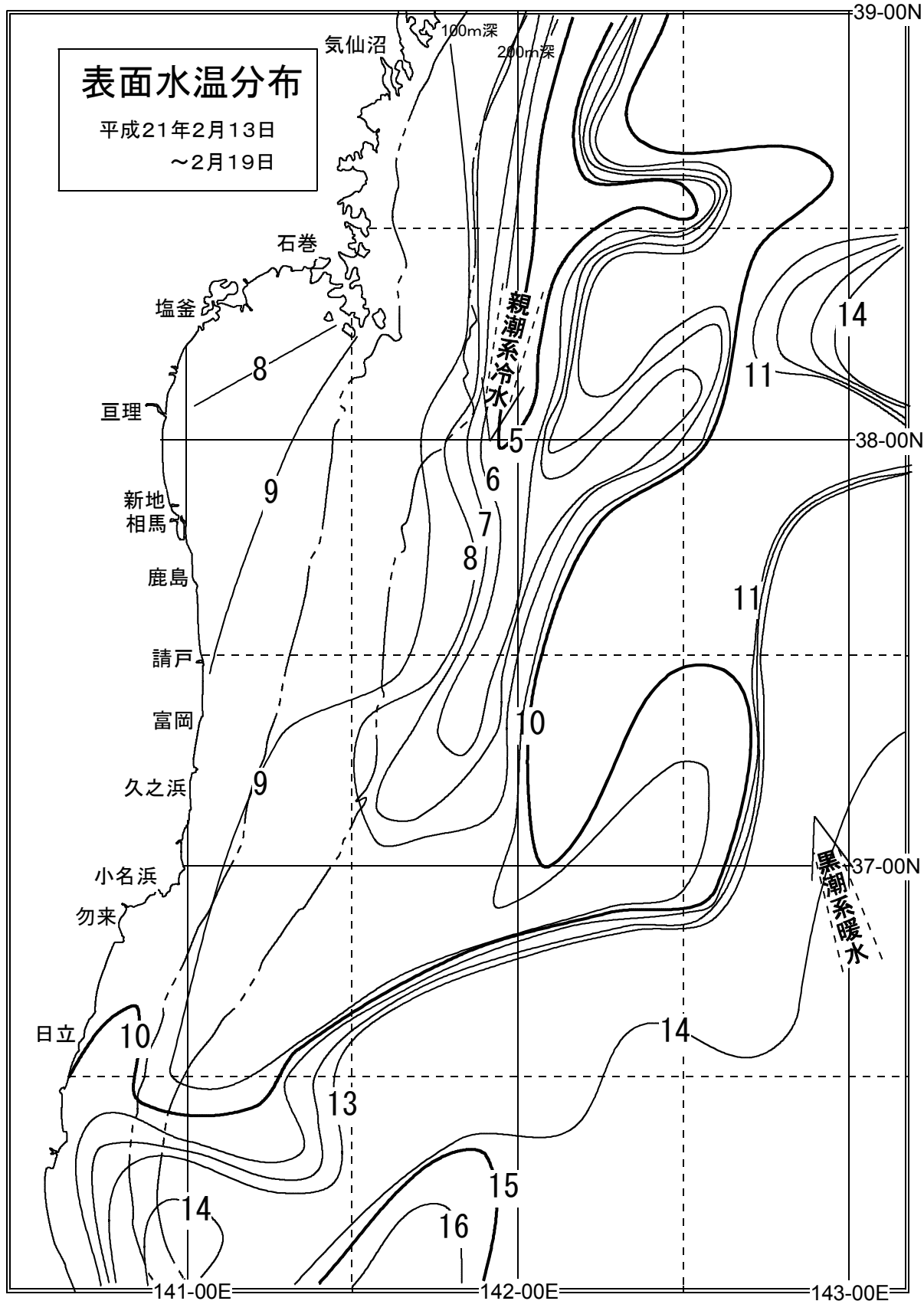
平成20年同期

定地・定点水温の推移(℃)			
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
2/13	9.2	9.2	7.6
2/16	9.8	9.8	7.8
2/17	8.8	8.8	7.5
2/18	8.6	8.9	7.2
2/19	8.6	8.6	7.2



表面水温分布

平成21年2月13日
~2月19日



漁海況速報

No.8

平成21年2月27日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は先週よりの南下し、本県沖30~50海里付近には3~5℃台がみられた。
- ②黒潮系暖水の沖合からの波及は先週より弱まり、本県沿岸に目立った波及はみられない。
- ③本県沖30海里より沿岸には広く8℃台が分布した。
- ④定地水温は、小名浜、大熊、松川浦ともに平年並。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及が継続し、水温は低め基調で推移するでしょう。

漁況情報(ホッキ貝)

- ・1月末で漁期を終えましたホッキ漁について状況をお知らせします。
- ・今漁期と昨年の水揚げは以下の表のとおりでした。

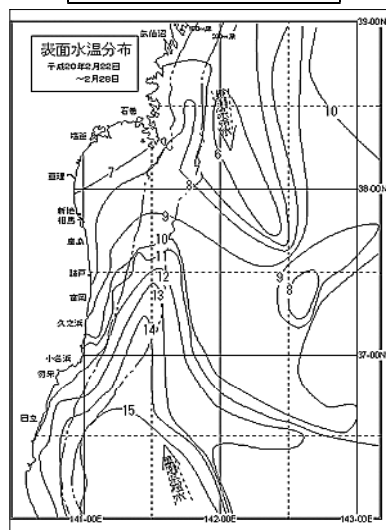
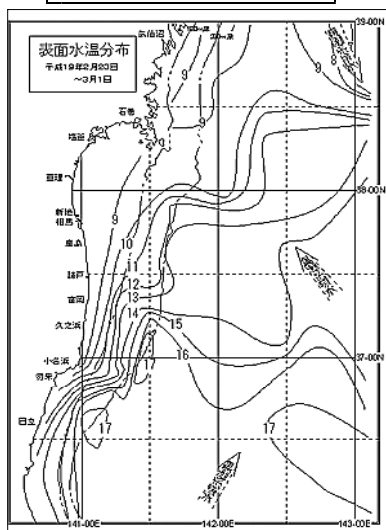
		平成20年度漁期	平成19年度漁期	昨年比
いわき地区	数量(kg)	212,332	294,537	72.1%
	金額(千円)	56,142	67,959	82.6%
	単価(円/kg)	264	231	114.6%
相双地区	数量(kg)	502,271	528,807	95.0%
	金額(千円)	168,100	169,208	99.3%
	単価(円/kg)	335	320	104.6%
県内合計	数量(kg)	714,603	823,344	86.8%
	金額(千円)	224,242	237,167	94.6%
	単価(円/kg)	314	288	108.9%

- ・今漁期のホッキ漁では、近年大型貝の資源量が減少してきており、新規に漁獲加入する貝の資源量も期待するほどでないことに伴い、資源の確保のため操業を見合わせる地区もみられました。昨年に続き漁獲の主体は平成15年生まれの群で、資源量の減少に伴い水揚げ量、金額ともに昨年を下回りました。

平成19年同期

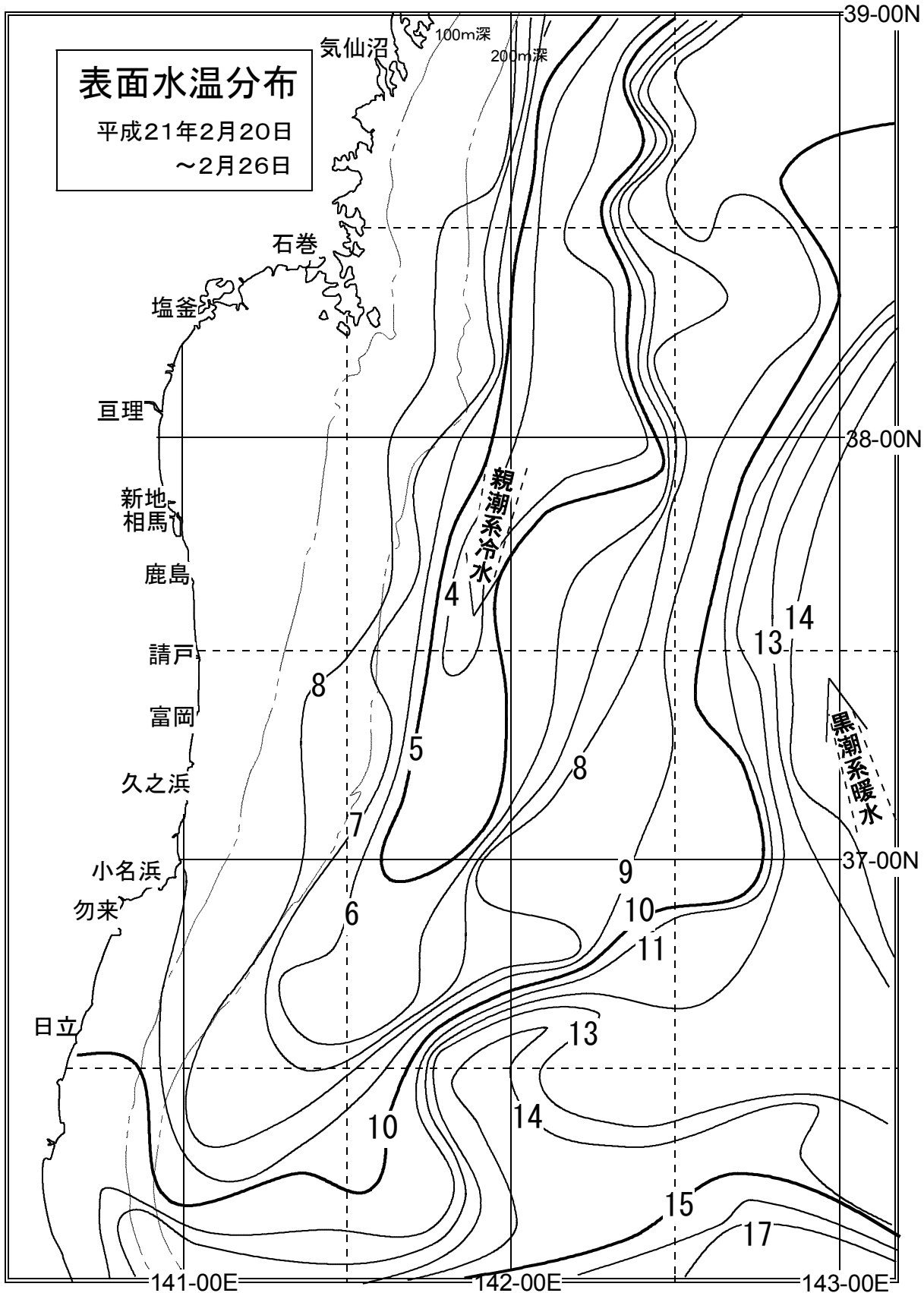
平成20年同期

定地・定点水温の推移(℃)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
2/20	8.6	9.0	6.6
2/23	9.1	8.4	6.4
2/24	8.5	8.7	5.6
2/25	8.7	7.8	6.3
2/26	8.6	8.0	6.2



表面水温分布

平成21年2月20日
～2月26日



漁海況速報

No.9

平成21年3月6日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

海況(表面)

- ①親潮系冷水の勢力は先週並で、北部海域沖50~70海里に3~4℃台がみられる。
- ②黒潮系暖水の沖合からの波及傾向が南部海域沖50海里より沖合にみられ、12~18℃台がみられる。
- ③本県沖50海里より沿岸には広く5~7℃台が分布した。
- ④定地水温は、小名浜、大熊は平年より1℃低く、松川浦は平年並。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の波及が継続し、水温は低め基調で推移するでしょう。

平成21年3月海洋観測結果

- ・3月2~4日に本県調査船「いわき丸」で行いました沿岸定線海洋観測の結果をお知らせします。
- ・観測された水温の前年差、平年差それぞれの海域別平均値は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	鵜ノ尾埼	7.16	-0.31	-0.33
	富岡	7.23	-2.94	-0.87
	塩屋埼	8.40	-3.63	-1.04
	全体	7.60	-2.30	-0.75
100m深	鵜ノ尾埼	6.36	+0.56	-0.94
	富岡	5.90	-2.79	-1.55
	塩屋埼	5.43	-4.38	-2.69
	全体	5.82	-2.61	-1.87

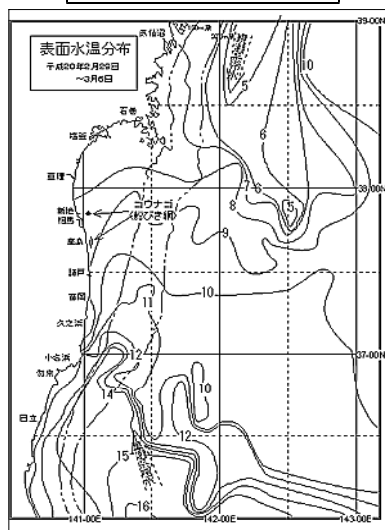
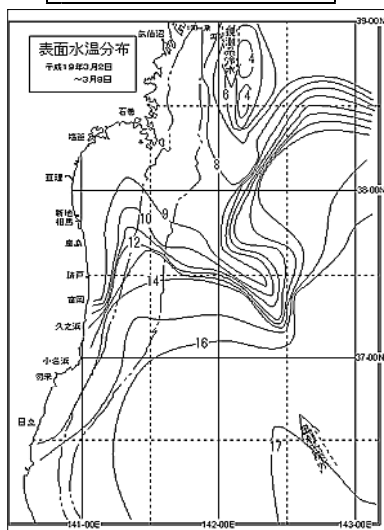
(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

- ・北からの親潮系冷水の波及による影響が全域でみられ、多くの定点で平年よりやや低めの水温を観測し、南下流が広い範囲でみられました。特に中北部海域40~50海里沖では、平年より低めの水温がみられ、表面水温で3℃台がみられる海域もありました。

平成19年同期

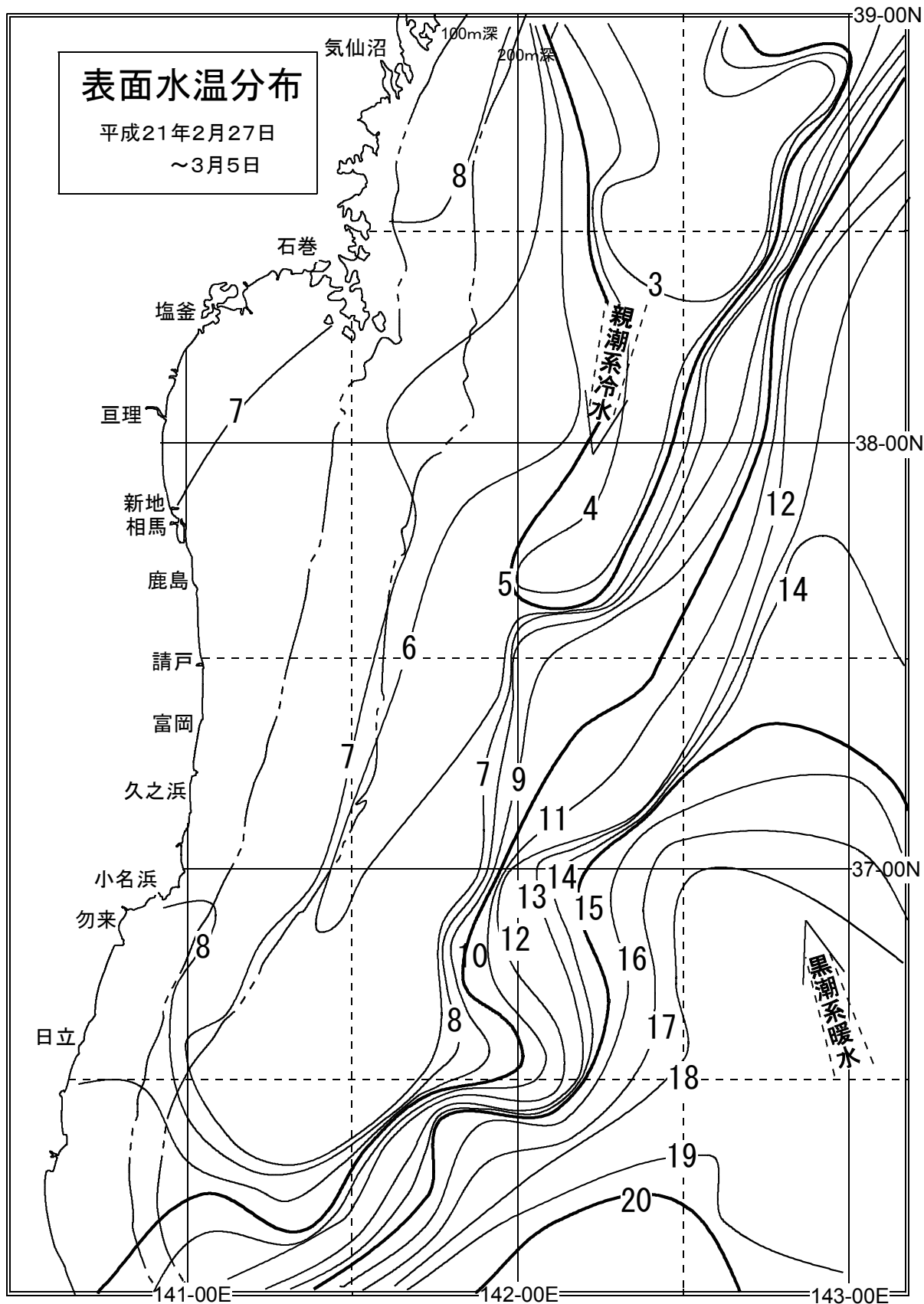
平成20年同期

定地・定点水温の推移(℃)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
2/27	8.4	7.5	6.0
3/2	8.4	7.6	6.5
3/3	7.9	7.5	6.6
3/4	7.8	7.3	6.4
3/5	7.8	7.4	6.9



表面水温分布

平成21年2月27日
~3月5日



漁海況速報

No.10

平成21年3月13日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水は本県沖50海里以内に広く分布しているが、水温は先週よりやや昇温し7~8℃台が広く分布した。

②黒潮系暖水が沖合に波及し、中南部海域沖50海里より沖合では13~14℃台が広く分布した。

③定地水温は、小名浜は平年より1℃低く、大熊、松川浦は平年並。

見通し(1週間)

・親潮系冷水の波及が継続し、水温は現状並で推移するでしょう。

漁況情報(コウナゴ)

・漁期を向かえ水揚げがみられ始めましたコウナゴ漁の状況をお知らせします。
・いわき地区における3月1~11日の水揚げは以下の表のとおりでした。

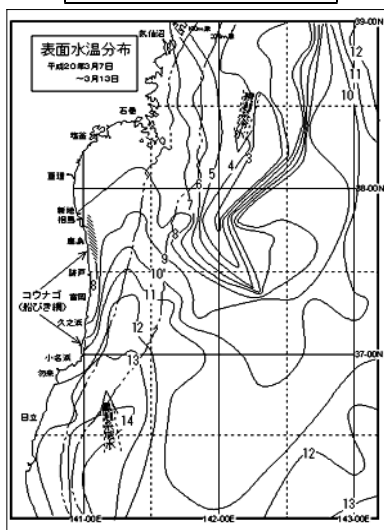
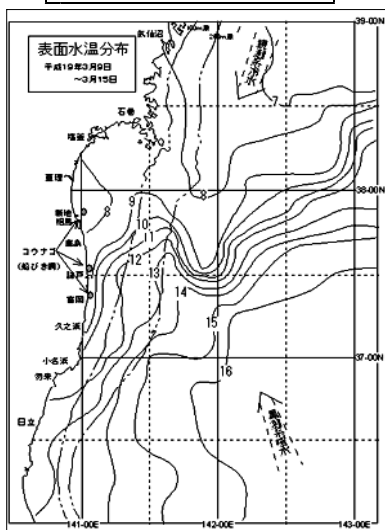
	平成21年	平成20年	近5年平均値
数量(kg)	10,398	24,879	7,906
金額(千円)	12,445	19,470	5,638
単価(kg/円)	1,197	783	681

・近年、いわき地区では2月中下旬に水揚げが始まっており、今年は2月末頃になって水揚げがみられました。3月上旬の水揚げ量総量としては、近年では昨年に次ぎ多いものでした。単価は近年と比較して高めとなっております。
・相双地区では3月1日解禁となりましたが、未だまとまった水揚げはなく、これから本格的な操業が行われると期待されます。

平成19年同期

平成20年同期

定地・定点水温の推移(℃)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
3/6	7.9	8.9	7.3
3/9	8.1	7.9	7.0
3/10	8.2	8.2	7.6
3/11	8.2	8.0	6.2
3/12	7.8	7.9	6.0



表面水温分布

平成21年3月6日
~3月12日

